

## 令和3年度「全国学力・学習状況調査」結果についてのお知らせ

### 佐賀市立鍋島中学校

5月に文部科学省による学力・学習状況調査を実施しました。全国的な義務教育の機会均等と水準向上のため、児童（生徒）の学力や学習の状況を把握・分析し教育の改善を図るとともに、児童（生徒）一人一人の学習改善や学習意欲の向上につなげることを目的としているものです。

結果を基に、本校児童（生徒）の学力の傾向を分析し、学力向上について対応策をまとめました。その概要についてお知らせいたします。

#### ■ 調査期日

令和3年5月27日（木）

#### ■ 調査の対象学年

中学校3年生生徒

#### ■ 調査の内容

##### （１） 教科に関する調査

| 今年度は「国語、数学」の教科で実施                                                                                                                                                                                                              |  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容</li><li>・実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等に関わる内容</li><li>・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力などに関わる内容</li><li>・様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容</li></ul> |  |

##### （２） 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査

| 生徒に対する調査                                            | 学校に対する調査                                       |
|-----------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| ・国語や数学への興味・関心、授業内容の理解度、人との関わりや自分自身のことなど生活の諸側面に関する調査 | ・授業の改善に関する取組、指導方法の工夫、学校運営に関する取組、家庭・地域との連携の状況など |

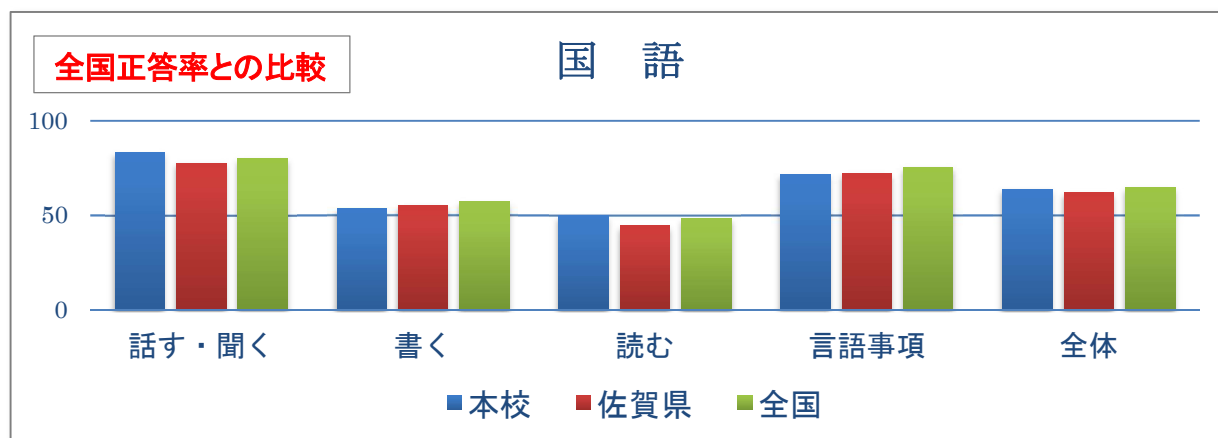
#### ■調査結果及び考察について

全国学力・学習状況調査は中学3年生と限られた学年が対象であり、教科は国語と数学に限られています。さらに、出題は各教科の限られた分野（問題）です。したがって、この調査によって測定できるのは、「学力の特定の一部分」であり「学校教育活動の一側面」であることをご理解の上、ご覧ください。

## 調査結果及び考察

### 1 国 語

#### (1) 結果



全体を見ると、県の平均より高く、全国の平均とほぼ同じである。観点別では、「話すこと・聞くこと」と「読むこと」が全国平均より高く、特に「話すこと・聞くこと」は、全国平均より約3ポイントも高く、『学び合い』授業の学習効果が出ている。「読むこと」も問題によっては、全国平均を5ポイント上回るなど読解力の高さを示した。一方、「書くこと」「言語事項」が全国平均を下回っており、特に「書くこと」の苦手意識を解消することが課題である。

#### (2) 成果と課題

##### 話す・聞く

『学び合い』授業の成果で、話し合いの発言の意図を適切にとらえることができている。また、「なぜなら」をつけて答える練習の成果も顕著に表れている。今後は、発展的な学習に結びつけたい。

##### 書 く

筋道をたてて説明する文を書いたり、文章構成を考えた文を書いたりする力が十分とは言えない。特に「伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く」問題ができおらず、無回答率も高い。

##### 読 む

登場人物の心理を表した描写を読み取る能力が高い。反面、読み取ったことをまとめ、自分の考えを書くという思考を問う問題に弱く、ここでも「書く」の力の必要性が感じられた。

##### 言語事項

言葉の意味や漢字に弱く、全国平均に追いついていない。語彙力を伸ばす積み重ねの学習が更に必要と思われる。

#### (3) 学力向上のための取組み

##### 【学校では】

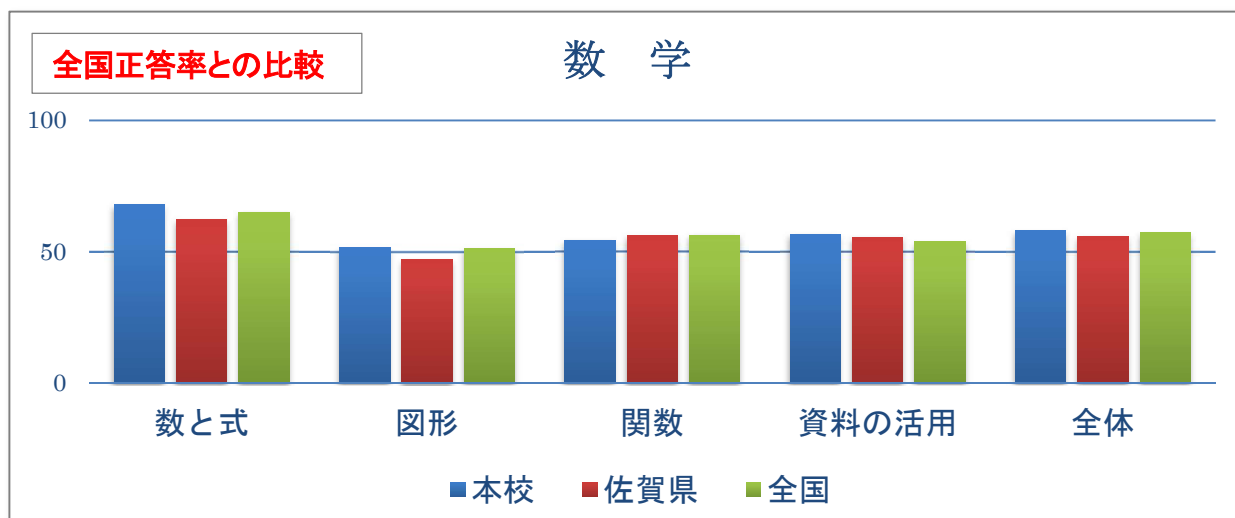
- 『学び合い』の授業を続け、その上で、自分の考えを筋道たてて言える学習へとつなげていきます。
- 長文の内容理解に問題はないので、理解したことを文章でまとめたり、発展させて自分の意見を文章にして発表したりするなどの授業を意識して行っています。
- 語彙力をつけるために、意識して言葉の言い換えをすることや、漢字を使う機会を増やしていきます。

### 【ご家庭では】

- 新聞や報道番組に触れさせ、ものの見方や考え方を深めたり、広げたりするような言葉かけをお願いします。
- 日常生活の中で読書に親しみ、漢字を使うことを心がけるような言葉かけをお願いします。

## 2 数学

### (1) 結果



本校の正答率は、全体的に県と全国の平均よりやや高い。特に「数と式」「資料の活用」領域では、県や全国の平均を大きく上回っている。また、「基本的な計算などの数学的な技能」と「活用力を問う数学的な見方や考え方」の問題も、県や全国を上回っている。自分の考えを説明する記述式の問題の正答率も高く、学び合い学習の成果が出ている。詳しいところでは、「中央値を求める問題」や「図形の証明」、「事柄の特徴を数学的に説明する問題」が良くできている。課題は「関数」領域の活用力を問う問題である。問題解決の場面で関数を活用することを苦手としている生徒が多い。

### (2) 成果と課題

#### 数と式

すべての問題で、県や全国の平均を上回っている。特に、問題場面における考察の対象を明確に捉える能力は高い。文章を読み取り、立式する能力をさらに高めることが今後の課題である。

#### 図 形

県平均を上回っているが、全国と同程度である。平行四辺形などの図形の性質を証明する能力は高い。円とおうぎ形の性質について理解した知識を問題解決に活用する力が今後の課題である。

#### 関 数

県や全国の平均を下回っているが、与えられている表やグラフから必要な情報を読み取る力は身につけている。事象を関数としてとらえ、数学的に説明し、問題解決する力を高めることが今後の課題である。

#### 資料の活用

すべての問題で、県や全国の平均を上回っている。基本的な語句の意味や活用の仕方を理解している。データの傾向を的確に捉え、データの特徴を判断することが今後の課題である。

### (3) 学力向上のための取り組み

#### 【学校では】

- 授業において、『学び合い』学習を取り入れ、自分の考えを表現する機会を設けます。
- 「めあて」と「ふりかえり」を子どもたちに意識させた授業を行います。
- グループ学習やT・T授業を取り入れ、きめ細やかな指導を心がけ、一人一人のつまづきを早期に発見し、支援をしていきます。

#### 【ご家庭では】

- 子どもたちが学習に取り組んでいる様子を時々観察していただき、理解の様子を確認をお願いします。
- 様々なテストに取り組んでいます。テストのふりかえりを確実に取り組むよう声かけをお願いします。

## 4 生活習慣や学習習慣に関する調査

### (1) 結果

#### 《生活習慣について》

| 調査の項目                | 本校%  | 県%   | 全国%  |
|----------------------|------|------|------|
| 朝食を毎日食べていますか。        | 94.9 | 93.8 | 92.8 |
| 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。  | 88.7 | 81.8 | 79.8 |
| 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。 | 94.4 | 94.6 | 92.7 |

朝食を食べる習慣については、県・全国の平均をやや上回っている。  
就寝時間の習慣については、県・全国の平均を大きく上回っている。  
起床時間の習慣については、県平均と同程度であり、全国の平均をやや上回っている。



#### 《家庭学習の様子》

| 調査の項目                                          | 本校%  | 県%   | 全国%  |
|------------------------------------------------|------|------|------|
| 平日3時間以上勉強している。                                 | 9.0  | 5.9  | 12.3 |
| 平日2～3時間勉強している。                                 | 31.5 | 23.2 | 29.5 |
| 平日1～2時間勉強している。                                 | 36.5 | 39.2 | 34.1 |
| 平日30分～1時間勉強している。                               | 14.6 | 19.6 | 14.1 |
| 平日30分より少ない。                                    | 6.2  | 8.5  | 6.4  |
| 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。                         | 68.0 | 60.1 | 63.5 |
| 平日1日当たり30分以上読書をしている。                           | 40.4 | 30.7 | 28.9 |
| 新型コロナウイルス感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じましたか。 | 28.7 | 28.2 | 34.6 |

家庭学習3時間以上は県平均を上回っているが、全国平均は下回っている。  
2～3時間の割合は県平均を大きく上回り、全国平均をやや上回っている。  
家で計画を立てて勉強する項目については、県・全国平均を上回っている。  
1日30分以上読書している割合は、県・全国平均を大きく上回っている。  
新型コロナウイルス感染症による勉強への不安は全国平均を下回っており、県平均と同程度である。



## 《人との関わりのこと》

| 調査の項目                                          | 本校%  | 県%   | 全国%  |
|------------------------------------------------|------|------|------|
| 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。              | 95.5 | 97.6 | 96.5 |
| 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか。 | 87.0 | 80.0 | 77.8 |
| 自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか。          | 80.3 | 78.7 | 75.2 |
| 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。                     | 82.6 | 74.9 | 74.7 |
| 友達と協力するのは楽しいと思いますか。                            | 96.0 | 94.4 | 93.3 |

自分の考えを深めたり、広げたりすること、自分と違う意見について考えることについては、県・全国平均を大きく上回っている。

自分の思っていることなどをきちんと言葉で表すことができるについては、県・全国平均を大きく上回っている。



## 《自分自身のこと》

| 調査の項目                         | 本校%  | 県%   | 全国%  |
|-------------------------------|------|------|------|
| 自分には、よいところがあると思いますか。          | 84.8 | 76.4 | 76.2 |
| 将来の夢や目標を持っていますか。              | 73.1 | 70.0 | 68.6 |
| 人が困っているときは、進んで助けていますか。        | 90.4 | 91.3 | 88.5 |
| いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。 | 97.8 | 96.9 | 95.9 |
| 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。          | 97.2 | 96.5 | 95.0 |
| 学校に行くのは楽しいと思いますか。             | 91.5 | 82.6 | 81.1 |

自分によいところがある、学校に行くのは楽しいについては、県・全国平均を大きく上回っている。  
将来の夢や目標をもっていますかの項目については県・全国平均を上回っている。



## (2) 改善に向けての取り組み

### 【学校では】

- 『学び合い』による学習をさらに深化させ、ともに学び、ともに伸びる学習集団づくりに努めます。
- 家庭学習においては、鍋島中学校区の小中連携で作成した「家庭学習のパンフレット」を活用し、保護者との連携を図りながら家庭学習の充実に取り組みます。
- 放課後等補充学習（3年生）を通して、予習・復習の充実に取り組みます。
- 毎月1日の「いじめ・いのちを考える日」を充実させ、いじめに対する意識をさらに向上させます。

### 【ご家庭では】

- 家庭学習が定着するよう、本校や県が作成した「家庭学習のパンフレット」を活用されながらご支援をお願いします。
- ゲームやSNSに時間を使い過ぎないように、時間などについて、家庭での約束ごとを決めてください。

## 家庭学習の充実にむけて

開成小・鍋島小・鍋島中

学習を進めていく中で、鍋島中学校校区の3校では、3つの玉を大切にしていきます

### がまん玉

やりたいことも

がまんして親子で

学習に向かおう

### みがき玉

苦手なことにも

こつこつ取り組み、

自分をみがこう

### みつけ玉

学習のおもしろさや

自分の得意なことを

見つけよう

#### ■■ 家庭学習の進め方 ■■

- テレビを消して、静かなところで
- 毎日、決まった時間に決まった場所で
- 机の上は整理整頓、姿勢を良くして
- まずは宿題、すんだら自学（自主学习）



#### ■■ 家庭学習時間のめやす ■■

学年 × 10 + 10 分

|        |         |
|--------|---------|
| 小1：20分 | 小6：70分  |
| 小2：30分 | 中1：80分  |
| 小3：40分 | 中2：90分  |
| 小4：50分 | 中3：100分 |
| 小5：60分 |         |

中学校卒業時の子どもの姿を思い描きながら、小学校1年時より発達段階に応じた学習を家庭と学校が協力して進めていきましょう。鍋島中学校校区3校では、義務教育9か年間を見通した教育を実践していきます。